

## 「令和5年度天草市の子育て施策に関するアンケート」の結果

実施期間:2023年11月1日~2024年1月31日

実施方法:天草市アンケートシステム、天草市母子手帳アプリ「ココてらす」アンケートフォーム

「令和5年度天草市の子育て施策に関するアンケート」にご協力いただきありがとうございました。

皆様から頂いたご意見をもとに今後も「妊娠から子育てまで切れ目のない支援」を充実させ、「子育てするなら天草市」と言われるまちの実現に取り組んでまいります。

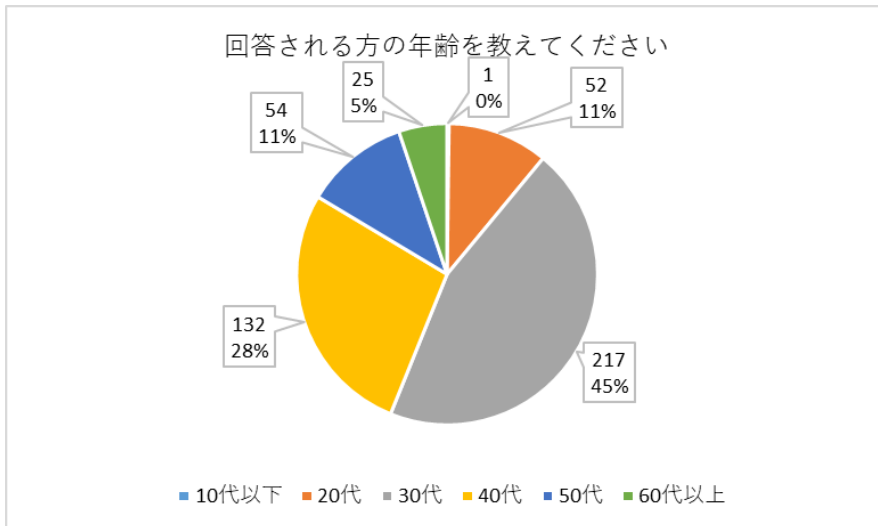
また特にご意見の多かった「経済的な支援」に関しましては、本市に居住し、保育園等に通園する **3歳未満児の保育料の無償化**に取り組み、保護者の経済的負担の軽減と、子どもを生み育てやすい環境づくりを進めてまいります。

さらに、小・中学校への入学や、中学校を卒業する子ども、さらには18歳に到達する子どもを養育する保護者を対象として **入学等祝金支給の制度を創設**し、子どもの健やかな成長を祝福するとともに、電子地域通貨「天草のさりー」で支給することにより子育て世帯と地域経済の活性化にもつなげてまいります。

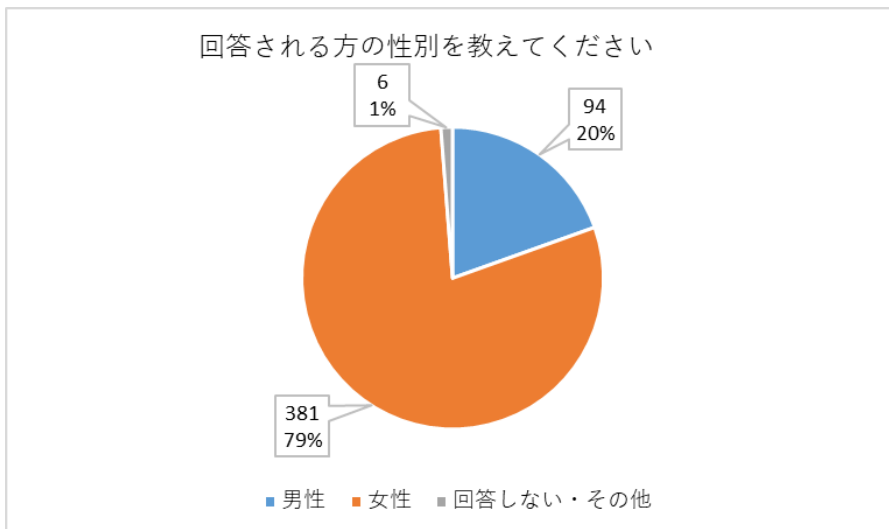
### 1. 回答数(回答者の年代、性別)

○総回答数 481件

○年齢層

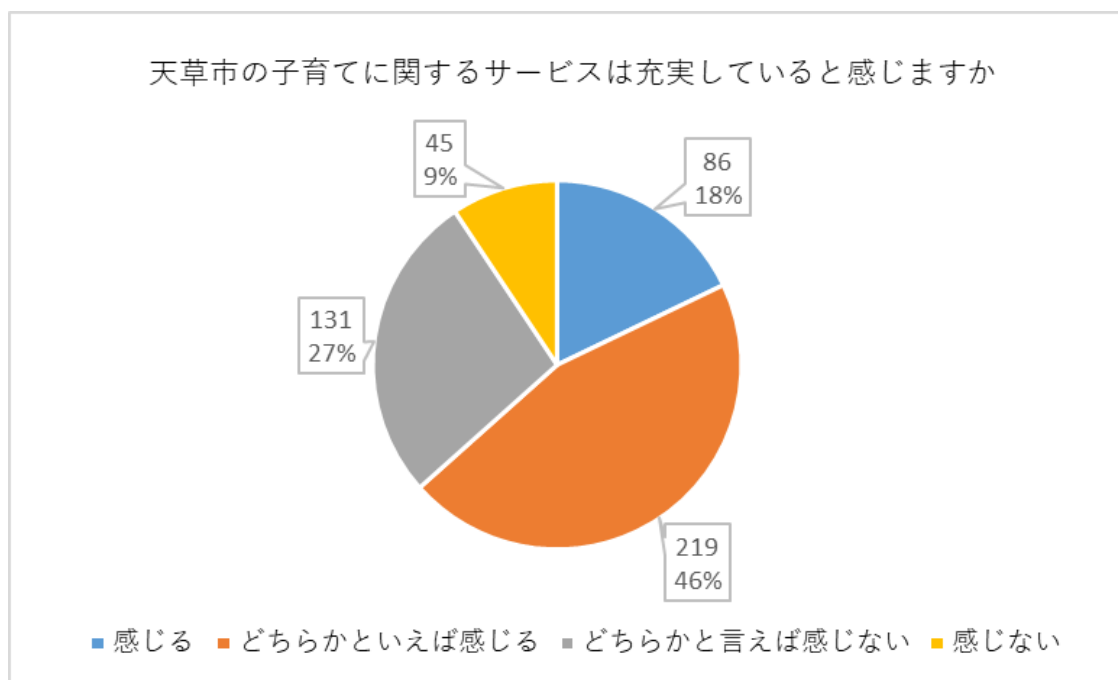


○性別

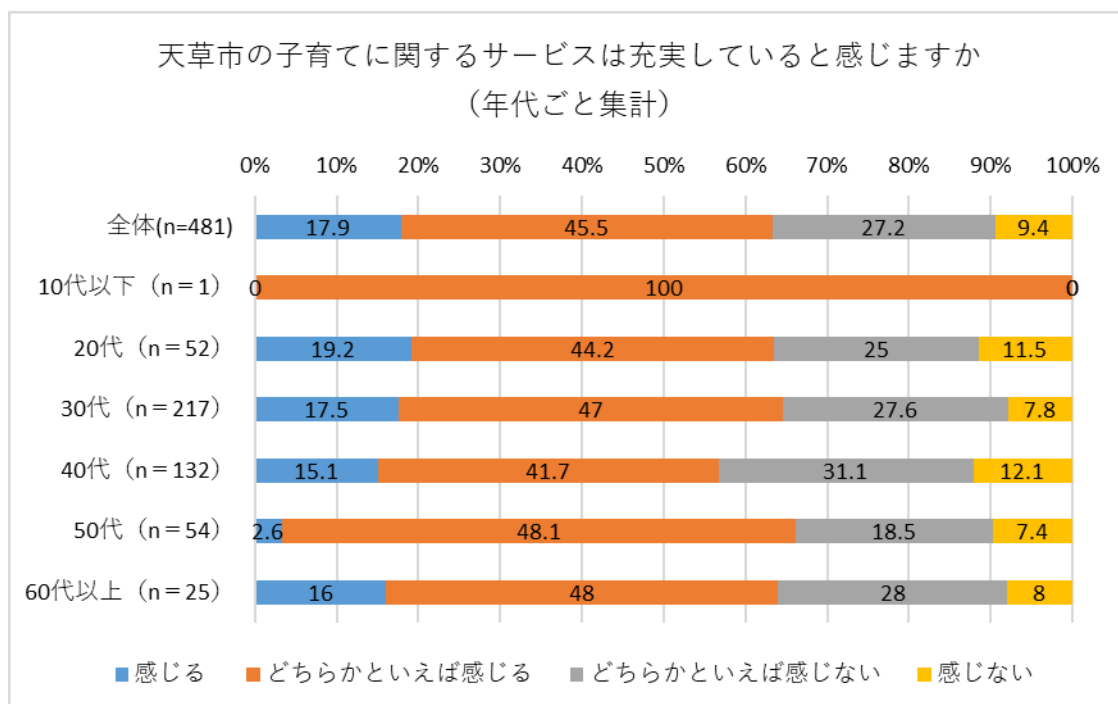


## 2.天草市の子育てに関するサービスは充実していると感じますか

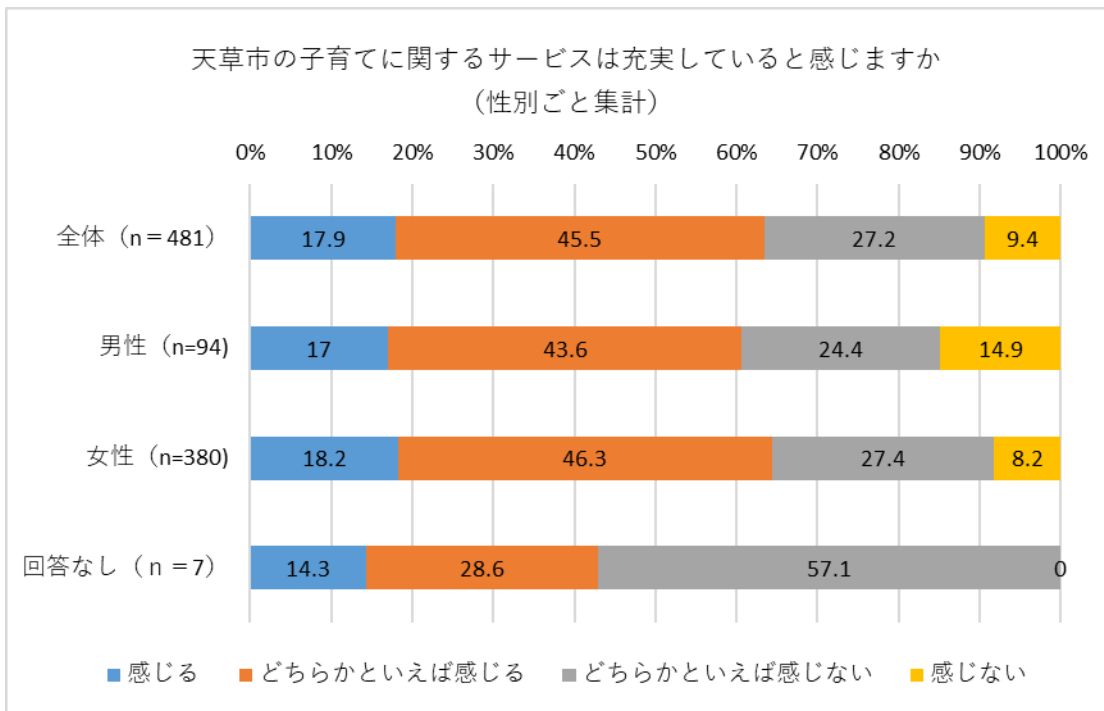
○総集計



○年代集計



○性別集計

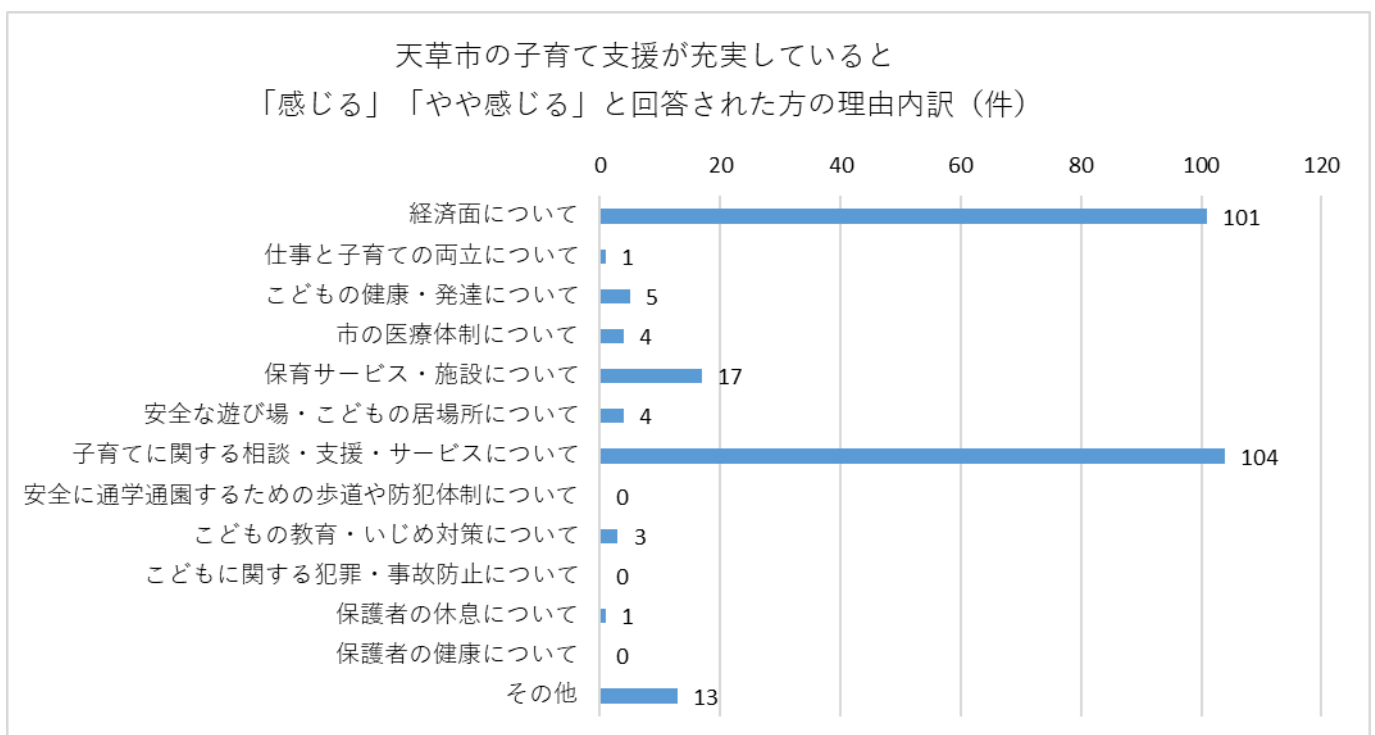


○「感じる」「どちらかといえば感じる」と回答された方の理由の内訳

・「経済面について(39.9%)」「子育てに関する相談・支援・サービスについて(41.1%)」充実しているという回答が多い結果となりました。

・「経済面について」と回答された方の理由としては、各種助成制度(こども医療費無料、3歳以上保育料無料、新生児検査無料、出産子育て応援交付金など)があり助かるという意見が挙げられました。

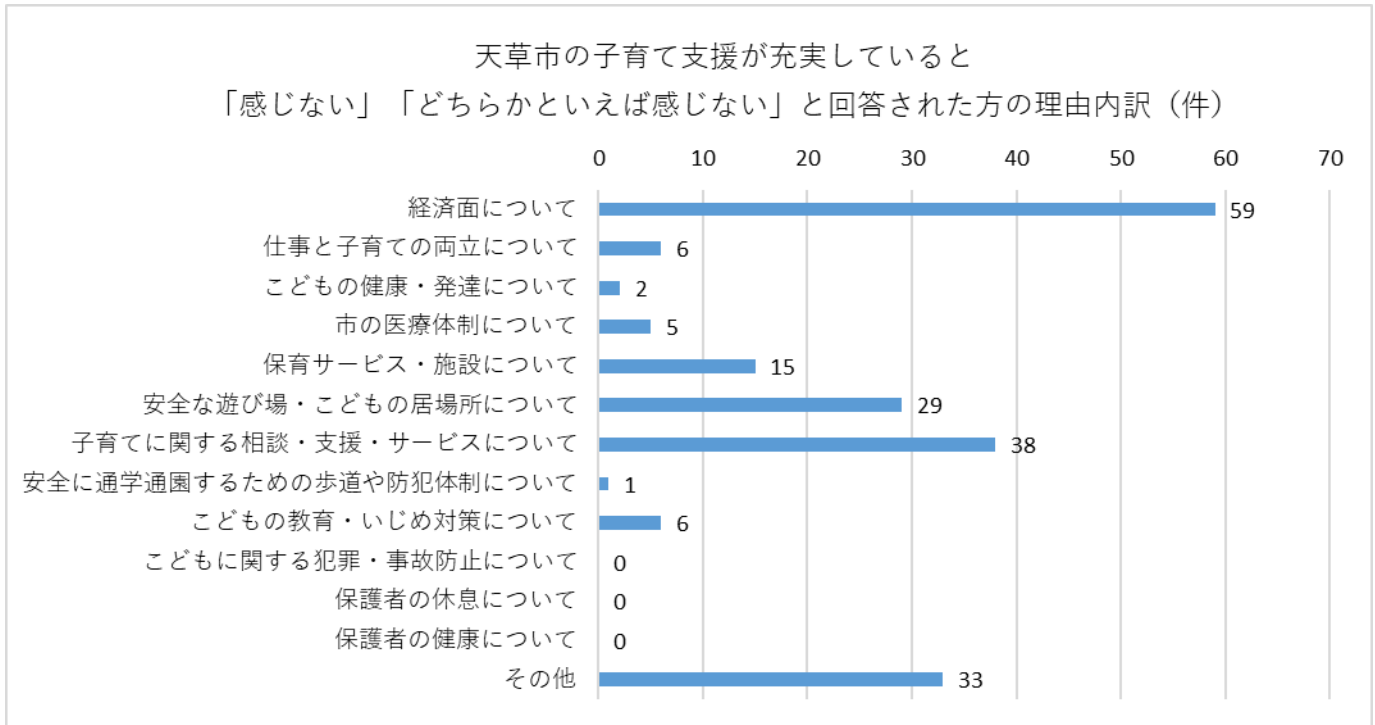
・「子育てに関する相談・支援・サービスについて」と回答された方の理由としては、困った時に利用できる子育て支援サービスや相談の場(ママパパサポート、産前産後サポート事業、産後ケア事業、ファミリーサポート、子育て支援センター、天草市母子手帳アプリ)が充実しているという意見が挙げられました。



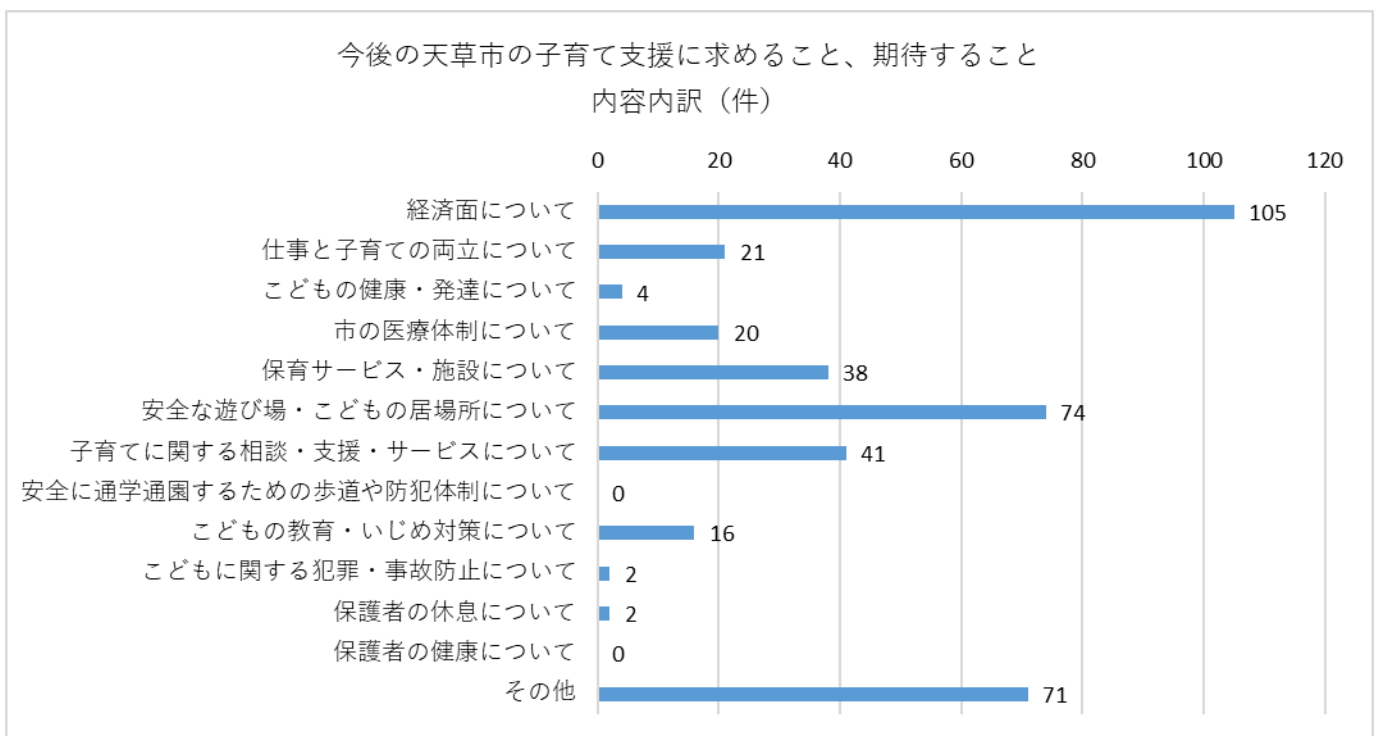
○「どちらかといえば感じない」「感じない」と回答された方の理由の内訳

・「経済面について(30.4%)」「子育てに関する相談・支援・サービスについて(14.9%)」「安全な遊び場・こどもの居場所について(19.6%)」支援が不足しているという回答が多い結果となりました。

・次に多かった「その他(17.0%)」と回答された方の理由の内訳は、「サービスの周知不足を感じる、社会資源の地域格差がある、買い物できる場所が少ない、イベントが少ない、制度が分かりづらい、天草での子育てに魅力を感じない、世代間交流が少ない、子育て世代の孤立を感じる、制度の申請方法が複雑で分かりづらい、親の交流の場がない」でした。



### 3. 今後の天草市の子育て支援に求めること、期待することの内容の内訳



○「今後の天草市の子育て支援に求めること、期待すること」の自由記載内容内訳

・経済面について(26.6%)

保育料完全無償化、給食費無償化、就学後の経済支援、進学のための奨学金制度、出産祝い金制度、現物支給制度（オムツ、育児用品、制服など）、入学祝い金制度、公共施設利用の無償化、産休・育休中の経済的支援、住まいに関する助成制度、不育治療・不妊治療費用助成制度、家計管理・ライフプランの相談の場

・仕事と子育ての両立について(5.3%)

働きやすい環境づくり、育休・産休を取りやすい職場づくり

・こどもの健康・発達について(1.0%)

乳幼児健診・健診後のフォローアップ体制の充実

・市の医療体制について(5.1%)

小児科医の確保、予防接種に関する相談窓口、不育治療・不妊治療

・保育サービス・施設について(9.6%)

預けやすい保育園のシステムづくり、病後児保育・休日保育・一時預かりの充実、障がい児保育の充実、学童保育の充実

・安全な遊び場・こどもの居場所について(18.8%)

児童館、公園・遊具の充実、悪天候時の遊び場、安心してこどもを遊ばせられる場所の充実

・子育てに関する相談・支援・サービスについて(10.4%)

相談体制の充実（特に1歳以降）、産後ケア事業・ママパパサポートの拡充、障がい児の相談窓口の充実、自助グループの充実、女性相談員の充実、利用しやすい相談窓口の整備、里帰り中の妊産婦の利用できるサービスの充実、児童虐待防止のための相談窓口（児童福祉）の充実、夜間の子育て支援体制の整備

・こどもの教育・いじめ対策について(4.1%)

オーガニック給食の推進、子どもの学びの場の充実、家庭と教育現場の連携強化

・こどもに関する犯罪・事故防止について(0.5%)

公園・こどもが利用する施設の環境整備、防犯体制の充実

・保護者の休息について(0.5%)

保護者もリフレッシュしながら子育てできる環境づくり

・その他(18.0%)

若者が働ける場所の確保、人口増加のための施策、支援サービスに関する周知啓発、地域格差の解消、多子世帯への支援の拡充、子育て支援に関する手続きの簡略化・窓口の統一、男性の育児参加の推進、子育て支援のための人員の確保、親の学びの場の確保、世代間交流の機会の確保、子育て世代向けのイベントの充実、ホームページ・SNSの有効活用